

第 26 回進化計算学会研究会プログラム

9 月 9 日(月)

13:30~13:40 開会式 (受け付け開始 13:10)

13:40~15:00 **ポスターセッション 1 (フラッシュトーク 2 分/件)** 司会: 福知山公立大学 田中彰一郎

- *P1-1 確率的局所探索を取り入れたメンバシップ自己適応型ファジィ進化的機械学習
○白石洋輝(横浜国立大学), 石渕久生(南方科技大学), 中田雅也(横浜国立大学)
- *P1-2 制約と目的の類似度を変更可能な多因子ナップザック問題と進化計算の効果
○川上紫央(電気通信大学), 高玉圭樹(東京大学), 佐藤寛之(電気通信大学)
- *P1-3 相互性を有する多目的最適化問題のための NSGA-II の初期解について
○山田大暉, 安藤正一郎, 佐藤裕二(法政大学)
- *P1-4 ローカルサーチ近傍拡張による時間制約付き配送計画のためのメタヒューリスティックアルゴリズム
○高橋征哉, 小野功(東京工業大学)
- P1-5 Large Language Models for Improved Feature Engineering in Evolutionary Computation
○João Eduardo Batista (RIKEN-CCS)

15:10~16:30 **ポスターセッション 2 (フラッシュトーク 2 分/件)** 司会: 大阪工業大学 谷垣勇輝

- *P2-1 生成 AI を用いた疑似ラベリングによるドメイン適応
○齊藤郁, 余俊(新潟大学)
- *P2-2 2 次割当問題に対する新たな交叉法の提案
○檜山健太郎, 森博志, 外山史(宇都宮大学)
- *P2-3 大規模な最大多様性問題に対する制約付き可変近傍局所探索法
○高野真里, 村上智耶, 森博志, 外山史(宇都宮大学)
- *P2-4 重み付け多目的最適化による 3 次元点群への摂動最小化
○高橋輝(新潟大学), 張潮(富山大学), 余俊(新潟大学)
- *P2-5 Accelerating vegetation evolution with local fitness landscape surrogate model
○PENG Fei, YU Jun(新潟大学)
- *P2-6 MOEA/D のサブ問題における探索的ランドスケープ分析
○田中柊兵, 田中彰一郎, 畠中利治(福知山公立大学)

16:40~17:40 **進化計算コンペティション説明会**

コンペシステムチュートリアル

濱田直希(KLab 株式会社)

18:00~ 懇親会 「しん家」@ 駅前第 2 ビルにて

(次ページに続く)

9月10日(火)

10:00~11:20 ポスターセッション3 (フラッシュトーク 2分/件) 司会:新潟大学 余俊

*P3-1 パラメータの重要度を考慮した動的な探索空間の収縮による並列性の高い最適化手法

○山陽太郎(大阪工業大学), 竹長慎太郎(筑波大学, 産業技術総合研究所),
谷垣勇輝(大阪工業大学), 大西正輝(産業技術総合研究所)

*P3-2 Co-evolution of Agent Movement Strategies in the Wolf Sheep Predation Simulation

○Richard Alison, Claus Aranha(筑波大学)

P3-3 進化計算の Graph Drawing への応用とその課題

○佐賀亮介, 橋本直樹(大阪公立大学)

*P3-4 制約付き実世界多目的最適化問題の分析についての一検討

○木下貴登, 増山直輝, 能島裕介(大阪公立大学)

*P3-5 分割型制約付き進化型多目的最適化アルゴリズムにおける重みベクトル調整量の探索への影響

○東祐輝, 増山直輝, 能島裕介(大阪公立大学)

11:30~11:40 閉会式

11:40~12:10 進化計算学会臨時総会